

2023年度中学校 演奏・創作コース入学試験

**視 唱 ・ 実 技 課 題**

国立音楽大学附属中学校

## 視唱・実技試験課題について

2022 年 6 月 25 日

### 視唱と演奏実技

(ア) 視 唱 16 小節程度の新曲視唱。

(イ) 演奏実技 (A~G の中から 1 つ選び受験すること)

- A ピアノ
- B オルガン
- C 電子オルガン
- D 弦楽器 ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ (グランドハープのみ)
- E 管楽器 フルート・オーボエ・クラリネット・サクソフォーン・ファゴット・ホルン  
トランペット (コルネットでも可)・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ
- F 打楽器 小太鼓・マリンバ
- G 声楽

### 演奏実技試験内容

\* 楽曲はすべて暗譜で演奏し、くり返しはしない。

\* 弦楽器・管楽器・打楽器は伴奏なしで行う。

\* B(1)・C・D・E・F・G の受験生は、ピアノの演奏試験は行わない。

A. ピアノ 下記のソナタの中から 1 曲選び、その第 1 楽章を演奏する。

\* ハイドン Hob.XVI/27 ト長調

**Allegro con brio**



\* ハイドン Hob.XVI/34 ホ短調

**Presto**



\* ハイドン Hob.XVI/G1 ト長調

**Allegro**



\* モーツァルト K. 545 ハ長調

**Allegro**



\* ベートーヴェン Op.49 No.2 ト長調

**Allegro, ma non troppo**



- B. オルガン (1) 《オルガンで受験する場合》自由曲  
 (2) 《ピアノで受験する場合》バッハ作曲インヴェンションより任意の1曲
- C. 電子オルガン 任意の楽曲。ジャンルは問わない。  
 使用機種は、ELS-02C とする。
- D. 弦楽器 調弦を自分でできるようにしておくこと。  
 《ヴァイオリンの場合》  
 (1) C dur (ハ長調) の音階\* を演奏する。  
 (2) 任意の楽曲。  
 以上 (1) (2) を演奏する。

\*音階



《ヴァイオリン以外の弦楽器の場合》  
 任意の楽曲。

入学試験で演奏された曲目例 (ヴァイオリン)

J. B. アッコーライ	コンチェルト 第1番
ヘンデル	ヴァイオリンソナタ 第2番・第4番
ベリオ	コンチェルト 第9番
ヴィオッティ	コンチェルト 第23番
J. S. バッハ	コンチェルト 第1番・第2番
モーツァルト	コンチェルト 第3番・第4番・第5番
エックレス	ソナタ ト短調
ラロ	スペイン交響曲 第1楽章

- E. 管楽器 任意の楽曲。
- F. 打楽器 任意の楽曲。
- G. 声楽 下記の楽曲の中から1曲選び、その1番を指定された調性で歌唱する。  
 (1) 《ふるさと 高野辰之作詞 岡野貞一作曲》「ト長調」  
 (2) 《花 武島羽衣作詞 滝廉太郎作曲》「ト長調」

\*伴奏者は本校で用意する。(「ふるさと」は終わりの4小節を前奏とする。)

課題曲指定楽譜：ドレミ楽譜出版社《日本抒情歌全集1 長田 暁二編》